

★エピソード記録★



さくさくぽんだ

寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じられる頃となりました。子どもたちは寒さに負けず、外でもホールでも部屋でも元気に遊んでいます。

今年一年、大変お世話になりました。来年もよろしくお願いいたします。

★12月のぽんだ組★

クリスマス会 クリスマスに向けて、歌の練習や飾りの制作をしました。歌の練習では、サンタさんはどんな格好をしているのか、どこから来るのかをみんなで考えながら歌いました。「サンタさんはよい子にしとる人のところにしかこんのやで」と誰かが言うと、普段の生活の中で「先生、お手伝いしてあげよか？よい子しとるで、サンタさんぼくのところ



くるなあ」「よい子じゃないとサンタさんはこんで！」とサンタさんを楽しみにしている様子が伝わってきました。クリスマスの飾り制作では、はさみを使って折り紙を切りリースの飾りを作ったり、毛糸を通したりしました。毛糸を通す作業は手先を細かく使うため集中力が必要ですが、どの子も集中して最後まで通すことができていました。完成したリースをホールに飾ると、「かわいいね～」「〇〇ちゃんのこれ何切ったん？」と、子ども同士で話している姿もあり、可愛らしかったです。



クリスマス会の日、練習してきた歌を大きな声で歌うと現れたサンタさんに子ども達は大喜びでした。直接プレゼントをもらったり一緒に写真を撮ったりしてサンタさんとたくさん交流でき、とても嬉しかったようです。おうちでもぜひお話を聞いてあげてください。



運動会が終わってから、縄跳びに興味が出てきたので外やホールで縄跳びに取り組むようになりました。何回跳ぶことが出来たかを記録するため縄跳びカードにスタンプを押しています。子ども達はそのスタンプを押してもらえることを楽しみに、積極的に縄跳びに取り組んでいます。中には上手く跳ぶことが出来ず、何度も引っかかってしまう子もいます。

Aちゃん「(Bくんが引っかかったのを見て) 回してぴょん、やで。
見とってよ。(跳んで見せる)」
Bくん 「うん、やってみる！ありがとう！」



縄跳びは、肩から大きく回し両足でジャンプをするという二つの動作が必要です。複数の動作を同時に行うことはまだ難しいですが、子ども同士で自分で見つけたコツを教え合う姿がよく見られます。縄跳びに限らず、自由遊びでの制作やブロックなどでも、「こうすればいいんちゃう？」「これ〇〇に見えるなあ」と自分の気付きを他の子にも共有する力がついてきました。動作や身振りだけでなく、言葉で伝えることも大切です。うまく言葉に出来ない部分は保育教諭が代弁しながら、今後もたくさん言葉でやりとりが出来るよう関わっていきます。

1月の予定

- 6日(月) 始業式
- 9日(木) 内科検診
- 15日(水) 発表会リハーサル
- 17日(金) 身体測定
- 20日(月) 体操教室
- 29日(水) 発表会リハーサル
- 31日(金) お誕生会

※発表会リハーサルの日は9時までに登園をお願いします。

今年も一年大変お世話になりました。

2020年もよろしくお願いいたします。

